



まちの話題



2月18日

街頭指導で町民見守り22年 交通安全指導員 遠藤稔さんが北海道善行賞

交通安全運動期間中の街頭指導など平成9年から22年間にわたり、交通安全見守り活動を行ってきた交通安全指導員・遠藤稔さんが、模範となる交通安全実践者と認められ、北海道善行賞を受賞しました。

表彰状の伝達は野々村仁町長が行い、遠藤さんには表彰状と記念品が手渡されました。



新入学児童の安全願い 各団体が交通安全グッズを寄付

4月に小学校に入学する20人に対し、町内外の企業や団体計7団体が、子どもたちが安心して登下校ができるようにと、防犯ブザーや反射材など交通安全グッズを寄付しました。

グッズは、防犯ブザー（幌延町商工会青年部）、手縫いのお守り鈴（同女性部）、ノートセット（稚内信金幌延支店）、学童帽子や傘（幌延町交通安全推進協議会）、手提げ袋（沿岸バス株式会社）、ランドセルカバー（コープさっぽろ）、自転車用ヘルメット（幌延町）。新入学児童には、3月下旬に役場などで手渡されました。



2月17日

火の回りに用心を 幌延消防が高齢者宅を巡回指導

北留萌消防組合幌延支署は、冬の火災防止のために2月15日～27日に設定されている「冬期火災予防運動」に併せ、町内の1人暮らしの高齢者宅を回り、ストーブや仏壇のろうそくなど火の回りを気を付けるよう住民に指導しました。

消防職員は「高齢者に多い火災原因ランキング」を紹介したチラシを配って火の用心を怠らないよう注意を呼びかけていました。

